

新年度が始まってから1か月が過ぎようとしています。新しい生活にはもう慣れたでしょうか？子供たちは新しいお友達や担任の先生と日々仲良くなっているようですが、気持ちはお疲れ気味。疲れたとか、体がだるいなど大人のように言葉にできない分、ついおうちの方の前で甘えてみたり、ぐずってみたりしていませんか？今まで登園するときに泣かなかった子が涙を見せたときは夜ほんの数分で格好です、子供さんに絵本を読んであげたり、ゆっくりお風呂に入ったりして、スキンケアの時間をとってあげましょう。子供さんの笑顔でおうちの方も仕事の疲れのリフレッシュになりますよ。

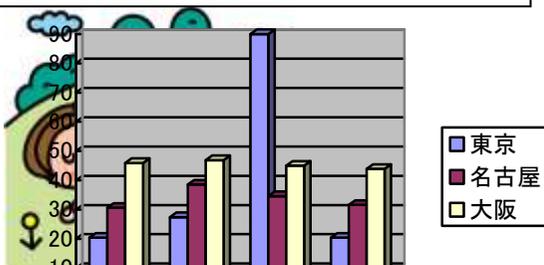
園医の先生の紹介

内科系 上原小児科医院

外科系 篠村医院

歯科 マキ歯科クリニック

このほか栗石保健センターの保健師さんと連携をとり、発育・発達の面で協力しております。



おねがいです。

外遊びをたくさんする時期になりました。体調が優れず、外遊びを控えたい場合は必ず、保育士までお知らせください。



5月の乳幼児健康診査

- 19日(木) 乳幼児健康診査
- 20日(金) 3歳6ヶ月児健診
- 23日(月) ことばの相談
- 25日(水) 3歳児歯科健診
- 26日(木) 赤ちゃん相談

詳しくは広報しずくいで確認のうえお出かけください。



気になる病気

インフルエンザB型

- 症状 突然の発熱・頭痛・のどの痛み・嘔吐・激しい咳・鼻水・関節痛、筋肉痛
- 潜伏期間 1~3日と短めで感染力が強い。
- 登園基準 熱が自然に解熱してから3日間を経過するまで登園禁止

感染性胃腸炎（ノロウイルス・ロタウイルス・アデノウイルス等によるもの）

- 症状 嘔吐と激しい下痢を繰り返す。症状は3~4日で軽減するが、下痢が治まるまでは1週間くらいかかる。便が白っぽくなる。37~38度の発熱を伴うこともある。
- 潜伏期間 1~3日 嘔吐物や排便の飛まつによる飛まつ感染
- 登園基準 下痢や嘔吐が治まり、普段どおり食事が取れること。医師の診断を受けて登園。

溶連菌感染症

- 症状 突然の高熱があり、のどが炎症を起こし、真っ赤に腫れる。嘔吐や頭痛、筋肉痛や中耳炎を起こすこともある。
- 潜伏期間 2~5日 咳やくしゃみによる飛まつ感染
- 登園基準 抗生剤を内服し始めてから24~48時間を経過し、解熱していること。普段どおり食事がとれること。



これらの病気にかかわらず、似たような症状を呈する疾患はたくさんあります。必ず医師の診察を受け、適切な処置を受けるようにしましょう。早く症状を軽くしてあげることが、子どもさんにとって1番のお薬です。